

第 8 回蒲田都市づくり推進会議における主な指摘事項

分類		指摘事項要旨	指摘事項への対応
西口駅前広場	対象範囲	<ul style="list-style-type: none"> 西口駅前検討部会設置の対象範囲は、中央の交通島が抜けているが、駅前広場全体でどうするかということ、かなり強く意識してやって頂きたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 西口の初動期の整備の目的の1つが快適な歩行者空間整備であり、横断歩道の直線化、植栽柵の撤去等を予定している。ご指摘のとおり中央の交通島も検討の中に加えている。
	景観アドバイザー	<ul style="list-style-type: none"> 部会の中に必ずしもデザインの専門家の方が入っていないように見受けられる。大田区の景観アドバイザーや緑の専門家、色の専門家の方など公共施設の材料の専門家の方がいらっしゃるので、適宜事務局を通じて第三者の専門家の方のアドバイスを入れて頂くようお願いしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 大田区の中では景観を担当する部署の課長である都市計画担当課長も構成員であり、景観アドバイザーや、必要に応じて専門家の方にご意見いただける仕組みを作っている。9月24日に景観アドバイザーにご相談し、舗装の色彩とデザイン、植栽の配置や維持管理の注意事項等についてのアドバイスを受けた。
	周辺道路	<ul style="list-style-type: none"> 西口については二本の道路がエリアに入っているが、道路をどうするかということについてほとんど話をされていない。東急さんの駅ビルも道路を使っているし、集配なり、駐車場に行く道であるので議論がいるのではないかと。 	<ul style="list-style-type: none"> 初動期では、広場南側の段差解消、北側の歩道整備等、すぐに取り組み可能な広場の歩行者空間について取り組んでいるが、西口の補助37号線、駅街路3号線の道路について無関係ということではなく、将来的に視野にいれながら検討をしていきたい。
	スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> 駅前広場の工事は、工程が複雑で大変。動線の切り替えにより、一時的に歩行者の皆さんに不便を強いらなくてはならないというところも出てくる。工事については、早め早めの作業をお願いしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> なるべく前倒しでの着手を心掛けていきたい。地元の方の意見がまとまって、方向性が定まっている場所については、素早く着手していきたい。東口についても同様に考えている。
東口駅前広場	都市計画手続きの進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> 来年度の前半辺りで都市計画案の作成とあるが、この会議での都市計画案の検討は、いつ頃まで可能か。 	<ul style="list-style-type: none"> 交通管理者、鉄道事業者等と協議を重ねており、都市計画案の確定に向けて意見交換している。
	地下自転車駐車場	<ul style="list-style-type: none"> JRさんにご協力頂いてよい形になればと思う。平成27年度に事業認可とあるが、この時には基本的な設計のスペックがすべて決まっているのが手順なので、協議に掛けられる時間も長くはないため、精力的にやって頂ければと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 地下自転車駐車場の平面形状については、鉄道事業者と協議中であり、早急に固めたいと考えている。
その他	区全体への周知	<ul style="list-style-type: none"> 整備事業が動いているということ、周知して頂きたい。西口、東口の情報を含め、意見募集のご案内を、商店街や町内掲示板等にてお知らせし、是非、地域を巻き込んで頂きたい。 大きな駅前の改善案について、広く知らしめて頂けるような対応をお願いする。 	<ul style="list-style-type: none"> 本会議も西口検討部会も、あらゆる媒体や公の手段を活用し広く皆様にお知らせしていきたい。 パンフレットを作成して、蒲田の東西の地域力推進地区委員会で説明し、町会の回覧板で回して頂いた。それ以外に区政情報コーナー、出張所の窓口に置いている。また、大田区のホームページにも掲載している。一部の地元の方には説明会を行ったが、今後も地元の方にご理解して頂けるような、あるいは区民の方全体にご理解して頂けるような機会を設けていきたい。